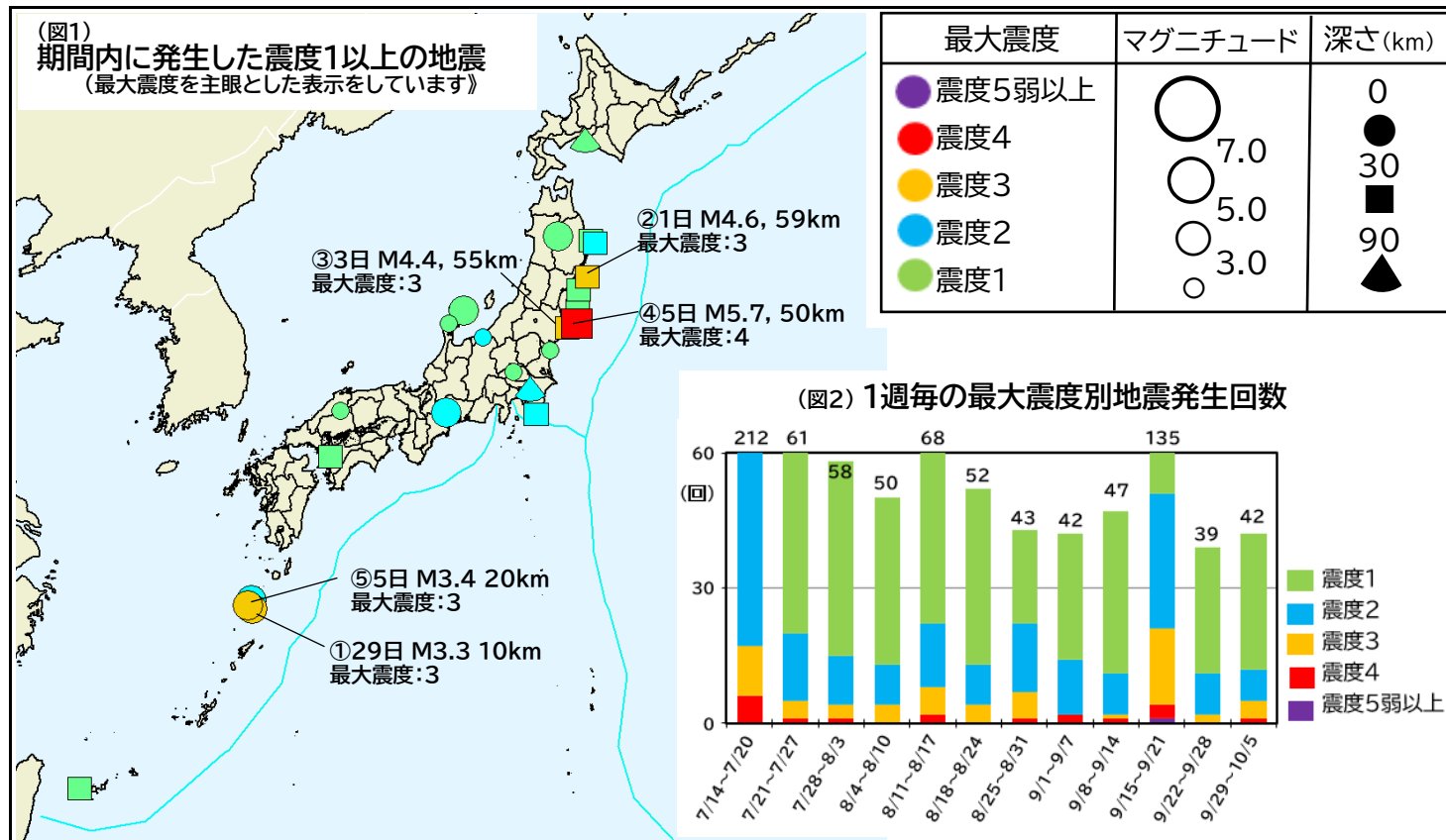


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

■ この期間、震度1以上の地震が42回発生。最大震度は4 ■

- ①9月29日02時35分にトカラ列島近海で発生した地震(M3.3、深さ10km)により、鹿児島県十島村悪石島で震度3を観測。
- ②10月1日23時50分に宮城県沖で発生した地震(M4.6、深さ59km)により、宮城県気仙沼市など、岩手県大船渡市などで震度3を観測したほか、東北地方で震度2～1を観測。
- ③10月3日15時20分福島県沖で発生した地震(M4.4、深さ55km)により、福島県田村市・葛尾村で震度3を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度2～1を観測。
- ④10月5日00時21分に福島県沖で発生した地震(M5.7、深さ50km:速報値)により、福島県双葉町で震度4、宮城県、茨城県、栃木県、千葉県で震度3を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方にかけての広い範囲で震度2～1を観測。
- ⑤10月5日14時42分にトカラ列島近海で発生した地震(M3.4、深さ20km:速報値)により、鹿児島県十島村悪石島で震度3を観測。

トピックス

■ 鳥取県の最近の地震活動 ■

- ・2000(H12)年10月6日、鳥取県西部を震源とするM7.3の鳥取県西部地震が発生し、鳥取県境港市と日野町で震度6強を観測したほか、中国・四国・近畿地方を中心に震度5強～1を観測しました。重軽傷者182人、全壊435棟などの被害が発生しました。また、境港市、米子市を中心に液状化が発生しました。
- ・この地震を振り返り、最近の活動を見えます。
- ・本震は西伯町(現南部町)の地下約9kmを震源として発生し、余震は北北西—南南東に長さ約30kmにわたって分布しており、東西方向の圧縮力によって発生した左横ずれ断層の地震でした(図3)。
- ・この余震域内で発生した最大余震は8日に発生したM5.2(最大震度5弱)ですが、このほかに、鳥取県西部地震の影響を受けたと考えられる南西方向の活動域内で8日にM5.6(最大震度4)が発生しました。
- ・最近の地震活動は図4のとおり穏やかに経過しており、今年の最大Mの地震はM4.1です。

2000/10/8 M5.6

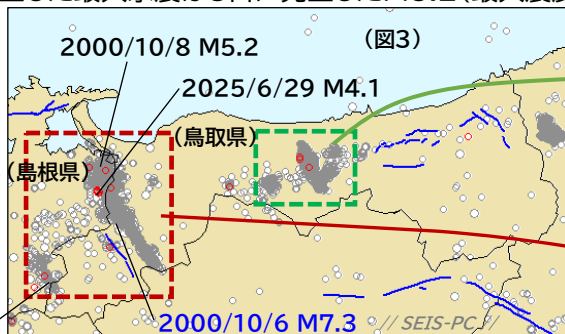


図3:震央分布図1997/10/1-2025/10/4 M $\geq$ 2.0 青線は活断層
●:2025/1/1以降に発生した地震 ●:赤丸以前に発生した地震

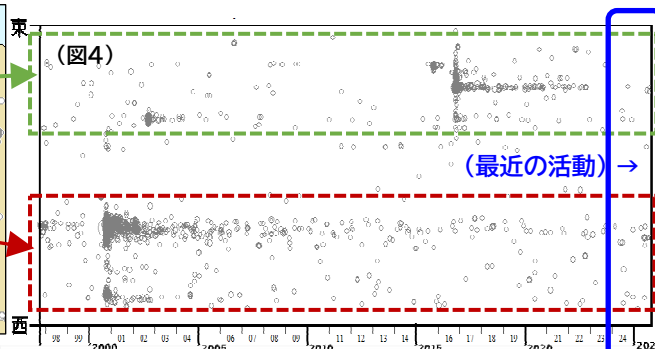


図4:図3の茶色破線、緑破線内で発生した地震の時間的な発生状況(時空間分布図)